立教開宗会

4月27日午後2時より、第764回立教開宗会慶讃音楽大法要が、清澄寺住職日蓮宗管長・内野日総猊下を大導師に、副導師には二宮別當、並びに荻野泰継僧正（千葉県南部宗務所長・高生寺住職）、式衆に千葉県南部声明師会雅楽部各聖の御出仕の元、厳修されました。

来賓として、大本山誕生寺石川日命猊下、本山鏡忍寺原日透猊下、本山妙覚寺村田日浄猊下、宗務院小林正雄宗務総長室長、日本山妙法寺様、管内寺院様はじめ、全国和讃会、檀信徒等約２００名が参列され、有志による和讃奉納、声明や雅楽の演奏によって荘厳な音楽法要が執り行われました。

法要後には、本願人推挙式が行われ、

◇大本願人

青山由美子様

◇本願人

鈴木治子様
田仲重郎様

が、当日出席下さり、二宮別當より本願人の証書を授与されました。

また、当日欠席でしたが、

◇本願人

髙梨近一様
山﨑智成様
大江庸介様
奥野美和子様

には証書を送らせて頂きました。

管長猊下は、立正安国への誓いを新たにし、先日の熊本地震犠牲者諸霊位の冥福と被災者へのお見舞い、早期復興を祈念されました。

最後に管長猊下は挨拶の中で、「時代の変化は今こそ一人一人の信念ある行動を求めています。日蓮聖人のように強盛なる信仰心を持ち続け、久遠のお釈迦様のご功徳が具わるお題目を頼りにして、志高く自己の変革に取り組んでいきましょう。そして、世界中の人々が笑顔で安穏に暮らせるように法華の信仰者として価値ある社会づくりに精進していきましょう。」と述べられました。

清澄

平成28年5･6月
合併号

発行所
〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322－1
© 清澄寺
TEL 04（7094）0525 番
FAX 04（7094）0527 番
振替 00140－5－55501
印刷所
天津 ㈲ブラザー印刷
送料共１部１００円

お知らせ

7 月

21日8:00~15:00
22日8:00~12:00
妙見宮大祭

27日19:00
信行会（唱題行）

8 月

1日11:00
大施餓鬼会法要

10日13:00
盂蘭盆会法要

27日19:00
信行会（唱題行）

本院改築 ＝現状報告＝

本院改築工事も、内部工事にも取りかかり、来年3月の完成に向けて、着実に進んでいっております。

5月23日には茨城県へ大玄関の木材の彫り物の状況を視察に行ってまいりました。

引き続きまして皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

唱題行

信育道場に於いて、開宗会法要当日19時より求道同願会副会長・桐谷征一僧正を導師にお迎えし、報恩唱題行を参籠の皆様や近隣の檀信徒、総勢50名にて行わせていただきました。

又、求道同願会に於きましては、本年の10月28・29日に当山を会場として唱題行全国大会が開催される予定となっております。

平成27年度 第4回 僧道林

3月25日より29日の4泊5日で、「平成27年度第4回僧道林」が開校されました。

山梨県本郷寺住職　小澤恵修主任をはじめ教職員7名が26名の林生の訓育に務められました。

生活指導に始まり衣帯指導・声明練習・読経練習・食事作法・所作指導等の教師としての基本姿勢の実践修行に励まれました。

現在、清澄寺様（千葉県鴨川市）本院改築工事 施工中です。

伝統と革新の技で
歴史を紡ぎます。

より良い伽藍づくりをお手伝いさせて頂きます。

※完成イメージパース

第2回 ものづくり日本大賞
経済産業大臣賞受賞
【チタン カナメ段付本瓦葺き】

2015
グッドカンパニー大賞
優秀企業賞受賞

社寺総合建築
株式会社 カナメ

本 社：〒321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地38-52　TEL.028-663-6300
［神奈川出張所・名古屋支店・神戸営業所・岡山営業所］◆北海道・青森・秋田・岩手・宮城・山形でのサービスを開始致しました。

●社寺新築・改修工事／チタン屋根／屋根地震対策／太陽光発電etc.
カタログ（資料請求）・点検・見積無料　www.caname-jisha.jp

希心会登山修行

本年も希心会の皆さんが連日にわたり登山修行に来山、3月31日より5月27日まで約５０００人の会員の皆さんが登山されました。

会員の皆さんはお題目の書かれた行衣を身にまとい、お昼過ぎに山の中腹から行列を組み、御旗を先頭に日蓮聖人の歩まれた旧道を中心に徒歩でお題目を唱えながら清澄寺に到着されました。

夜は遅くまで説法会があり、翌日は早朝暗いうちから旭が森にて修行を致します。

当山の祖師堂での朝勤にも参列され、二宮別當からは、親しく御挨拶をさせて頂きました。

身延山新入生霊跡参拝

4月28日、身延山新入生霊跡参拝団一行、52名が参籠されました。

身延山布教部の村松潮隆部長をはじめ、僧道実修生、身延山高等学校や本院寮の新入生と、それを訓育する指導員等の方々が清澄以外にも、日蓮聖人の霊跡寺院を1泊2日で参拝されます。

また登山時には、本院寮の学生、並びに実修生を筆頭に、唱題行脚にて来山し、唱える御題目、打ち鳴らす太鼓の音は、境内に響き渡る盛大な状況となりました。

千葉西部「いのりの日」

4月29日、千葉県西部宗務所（土井了真所長）主催の「いのりの日」が開催され、教師・寺族・檀信徒総勢約３５０名が参加し登山修行が行われました。

清澄寺に到着後、唱題行進にて旭が森・摩尼殿・祖師堂を参拝。

その後、研修会館にてお題目写経、昼食を済ませ、昨年に引き続き、日蓮聖人の御母堂妙蓮尊儀７５０遠忌を本年9月に控えた宗門史跡両親閣妙蓮寺へと出発されました。

花祭り

お釈迦様の誕生日と言われるのが4月8日です。

当山でも8日の朝勤に合わせて、お釈迦様への読経・回向がなされました。

また、参拝された方が潅仏を行えるように、摩尼殿の正面には花御堂を設置し、くつろげるようにとお団子と甘茶をご用意させていただきました。

花御堂とは、お釈迦様の母親が咲き誇る無憂樹の花の下で、お釈迦様を産んだという花園をかたどったもの。

潅仏とは、お生まれになった時、龍が天より甘露を降らせ、お釈迦様に産湯を使わせたという言い伝えから、お釈迦様のご尊像へ甘露に見立てた甘茶を注ぐ作法をいいます。

平成28年度 第１回度牒交付式 《度牒交付50周年200回記念》

4月4・5日にかけて行われました。

今回は、総勢40名の僧侶を目指す方々が、度牒の交付を受け、僧侶としての第一歩を踏み出しました。

師僧と共に全国各地より来山された度牒生は、信育道場にて法式所作や読経試験を行いました。その後、祖師堂にて翌朝の度牒交付式の予行練習をし、摩尼殿に於いて御開帳、並びに縁起説明を受けられ、精進料理の夕食を食べた後、千葉県南部布教隊の法話を聴聞、ビデオ鑑賞等、目まぐるしい日程ながらも、深く仏教に浸る事の出来た時間となりました。

宗務総長より荻野宗務所長へ感謝状

翌日は、旭が森にて旭日遥拝をし、午前6時より祖師堂にて小林順光宗務総長を大導師に、度牒交付式が挙行されました。

今回の度牒は清澄で交付式が始まってから50周年という記念すべき年であり、回数にして２００回目の交付式となりました。この記念の交付式に於いて、毎回式典に助成をくださっている千葉県南部布教隊へ、小林宗務総長より感謝状が送られました。

宗務役員及び歴代布教隊事務長

又、50周年という節目に際し、２度の改宗を経て、現在日蓮宗の大本山となった清澄寺で、度牒を行う事の出来る大切さを改めて感じてもらえればと、「清澄寺改宗秘話」の冊子を交付式参加の方々に授与させていただきました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

談話室

清澄寺周辺では、昨年より清澄地区の住民の皆さんが中心となって清澄地区活性化のために、仏舎利塔周辺や清澄寺参道脇にユリの花が植えられ、６月下旬にはきれいな花が咲き誇る頃となりそうです。７月上旬までが見頃と見込まれております。７月２日にイベントが予定されておりますので、皆様のお越しをお待ちしております。

気候変動の激しい頃ですので、どうかお身体を御自愛下さい。